

2021年8月1日
全国高校生中学生オリエンテーリング連盟
全国中学校高等学校オリエンテーリング選手権大会委員会

選考会の結果及び書類審査の要項

第35回全国中学校高等学校オリエンテーリング選手権大会の選考の選考会の結果と書類審査の要項について掲載する。

選考会の結果

選考会によって選考された者の一覧である。

高校生クラス男子(ME)

地域	氏名	学校	学年
東日本	尾藤 碩	麻布高等学校	1
東日本	久米 慧	麻布高等学校	2
東日本	高橋 裕貴	桐朋高等学校	2
東日本	岡部 光祐	埼玉県立浦和高等学校	2
東日本	梶本 和	千葉県立千葉高等学校	2
東日本	町田 涼介	麻布高等学校	1
東日本	福嶋 崇	埼玉県立浦和高等学校	1
東日本	宮川 優斗	麻布高等学校	2
東日本	中村 心汰	埼玉県立浦和高等学校	2
東日本	佐藤 仁	埼玉県立浦和高等学校	1
東日本	澁谷 知貴	埼玉県立浦和高等学校	2
東日本	加藤 涼太郎	埼玉県立浦和高等学校	2
東日本	川部 智昭	埼玉県立浦和高等学校	1
東日本	大峰 聡太	麻布高等学校	1
東日本	吉田 優斗	埼玉県立浦和高等学校	2
中日本	高田 朋輝	東海高等学校	1
中日本	蟹江 凱	東海高等学校	1
中日本	森下 謙	東海高等学校	2
中日本	寺本 裕哉	東海高等学校	2
中日本	磯川 輝	東海高等学校	1
中日本	青木 昭樹	東海高等学校	2

地域	氏名	学校	学年
中日本	近藤 颯音	東海高等学校	1

高校生クラス女子(WE)

地域	氏名	学校	学年
東日本	田谷 夏姫	千葉県立千葉高等学校	1
東日本	小笠原 鈴奈	中央大学附属高等学校	1
東日本	鈴木 万結	東京農業大学第三高等学校	2
東日本	近藤 久美	千葉県立千葉高等学校	2

中学生クラス男子(JME)

地域	氏名	学校	学年
東日本	吉岡 皆那人	麻布中学校	3
東日本	黒田 悠悟	麻布中学校	3
東日本	谷 悠芦	麻布中学校	3
東日本	小檜山 聖	中央大学附属中学校	2
東日本	小林 透哉	麻布中学校	3
東日本	濱田 樹	麻布中学校	3
東日本	齋尾 風斗	麻布中学校	2
東日本	上拾石 幸太郎	麻布中学校	2
東日本	小長谷 晃平	麻布中学校	3
東日本	西尾 豪太	麻布中学校	3
東日本	浅井 琉太郎	麻布中学校	2
東日本	濱崎 海七渡	麻布中学校	3
東日本	高橋 英幸	桐朋中学校	3
東日本	平 隆広	桐朋中学校	2
東日本	飛岡 駿伸	麻布中学校	2
東日本	玉木 洸	麻布中学校	3
東日本	長屋 清音	桐朋中学校	3
東日本	大久保 直之	中央大学附属中学校	3
東日本	橋本 昉聖	中央大学附属中学校	2
中日本	小林 亮太	東海中学校	3
中日本	戸田 壮一	東海中学校	3
中日本	種村 浩太郎	東海中学校	3

このほかに、次の3名が選考を免除されており、既に出場資格を有している。

地域	氏名	学校	学年
東日本	伊藤 和生	筑波大学附属駒場中学校	3
東日本	入江 啓至	品川区立荏原平塚学園	3
西日本	小比賀 草太	広島大学附属福山中学校	3

中学生クラス女子(JWE)

地域	氏名	学校	学年
東日本	山本 瑛里	白百合学園中学校	2
東日本	藤原 菜夏子	中央大学附属中学校	2
東日本	平野 陽菜	中央大学附属中学校	2
東日本	小泉 七櫻	中央大学附属中学校	2
中日本	本間 光		1

「新型コロナウイルス感染症の流行等に伴う全国中学校高等学校オリエンテーリング選手権大会の選考の特例について」に示す特例の実施について

2021年5月27日に掲載した「新型コロナウイルス感染症の流行等に伴う全国中学校高等学校オリエンテーリング選手権大会の選考の特例について」の特例のうち、選考会の中止に対する対応は実施しないものとする。

自己推薦による書類審査の要項

選考規程8に則り自己推薦による書類審査を実施する。本年度は「新型コロナウイルス感染症の流行等に伴う全国中学校高等学校オリエンテーリング選手権大会の選考の特例について」の通り特例を設けて実施する。

自己推薦状

書類審査により選手権クラスの出場資格を得ることを希望する者は、次の内容を記載した自己推薦状を提出すること。

- 氏名
 - 誤りなく記載すること
 - 姓と名の間には半角空白を含めること
- 在籍校

- 正式な名称を誤りなく記載すること
- 学年
- 一部又は全部の選考に出場できなかった事情
 - 証拠となるもの等を添付することが望ましいが、特に強制はしない
 - 「新型コロナウイルス感染症の流行等に伴う全国中学校高等学校オリエンテーリング選手権大会の選考の特例について」にて出場できなかった事情と認めることとしたものに関しては、特に立証等は求めない
- 過去1年間の主要な競技会の記録等で、競技能力を示すのに相応しいもの
 - 公開されたポイントオリエンテーリングの個人競技の競技会の記録でなければならない
 - 本大会の選考会及び昨年度大会の記録は連盟にて調査するので記載しなくてもよい
 - 全日本大会、公認大会、その他の競技会の順に重視し、また、競技の特性が本大会に近いものを重視する（例：スプリント競技等よりフォレスト競技を重視する）
 - 原則として公式成績表の写し等の証拠類を付し、付せない場合にはその事情を記載すること
- その他、競技能力を推定するのに相応しい情報
 - リレー競技の走区の記録、スキーオリエンテーリング、MTB-O等の記録、長距離走の記録など
 - 証拠等を付すこと

提出は jhoc@jhof.jp(連盟大会委員会)宛てに電子メールで行うこと。件名は「第35回大会書類審査の自己推薦状」とすること。

期限は8月15日(必着)とする。

選考の基準

選考にあたっては、本大会の選考会及び昨年度大会の記録及び提出された資料のみによって、出場できなかった事情と推定される競技能力を総合的に検討し出場者を決定する。

新型コロナウイルス感染症に関連する特殊な事情により不利益を受けた場合には最大限配慮する予定なので、自己推薦状は積極的に提出することを推奨する。

連絡先

意見、質問その他がある者は jhoc@jhof.jp(大会委員会)に連絡すること。

以上